



福祉教育ボランティア養成講座

募集

小中学校の福祉教育実施の応援をお願いします!



学校・地域での福祉教育に関わるボランティアの養成ための連続講座です。
講座終了後、区内の学校で実施される福祉教育のボランティアにご協力をお願いします。

	日時	テーマ・内容
①	6月26日(火) 10:00~12:00	【オリエンテーション・車椅子体験】 福祉教育の目的、区内の福祉教育の取組の紹介。車椅子体験で、操作方法の確認、車椅子利用の体験をします。
②	7月3日(火) ※時間は別途案内	【中学校での福祉教育にてボランティア体験】 1回目で学んだ車椅子体験を活かし、実際に中学校で行われる車椅子体験の見守り・運営のお手伝いに挑戦します。
③	7月10日(火) 10:00~12:00	【実際の福祉教育の取組事例の共有・体験】 区内の実践で、地域の方々が作り上げた福祉教育プログラムの紹介、体験をします。
④	7月17日(火) 10:00~12:00	【福祉教育プログラムを皆さんで考える!】 (※)夏休みボランティア(主に中高生)向けの福祉教育プログラムを皆さんで組み立て、5回目・6回目に実践します。
⑤	7月31日(火) 10:00~12:00	【夏休みボランティアへの福祉教育プログラム実践①】 夏休みボランティアへのオリエンテーションにて、受講生が考えた福祉教育プログラムを実践します。
⑥	8月21日(火) 10:00~12:00	【夏休みボランティアへの福祉教育プログラム実践②】 夏休みボランティアの活動の振り返りの場にて、受講生が考えた福祉教育プログラムを実践します。

(※)夏休みボランティアとは・・・

毎年夏に中高生が区内の高齢者福祉施設・障害者福祉施設・子育て広場などでボランティア体験をします。
平成29年度は26名が活動。活動前のオリエンテーション、活動後の振り返りの場を実施しています。

会場：青葉区社会福祉協議会 2階 多目的研修室 ※②の会場は別途案内

対象：福祉教育に関心がある方どなたでも 参加費：無料

定員：20名(先着順・定員に達し次第締切)

申込み：青葉区社会福祉協議会の窓口・電話・Eメールにて申込みください。

※Eメールの場合、件名を「福祉教育ボランティア養成講座申込み」として、

①氏名 ②電話番号 ③ご住所 の3点の内容をお送りください。

世代や障がいを超えて、皆さんで交流を楽しみましょう!

青葉ふれあいまつり

どなたでも
参加できます!



日時:平成30年6月9日(土) ★入場無料

場所:青葉スポーツセンター 第1・第2体育室

第1体育室:さわやかスポーツ体験・パン食い競争・ダンス・

演芸会・お楽しみ抽選会

※10時15分から開会式・準備体操

第2体育室:体験コーナー(車いすレーサー・ブラインド卓球・フラダンス・

パラバルーン)・バルーンアート・出店・活動紹介など

※10時30分開場

★種目は変更する場合があります ★持ち物:うわばき・外ぐつを入れる袋



お問合せ:青葉区社会福祉協議会

☎045-972-8836

担当:有賀・加藤



青葉区社協あんしんセンター

高齢の方・障がいのある方の生活や金銭管理などに関する相談をお受けします。

相談事例

① 日常的な金銭の管理に不安がある。



② 身体が不自由等で金融機関に行けない。



③ 自分の亡くなったあと障害のある子どもの将来に不安がある。



④ 成年後見制度の内容や手続き方法について知りたい。



高齢の方・障がいのある方を対象に、福祉サービスの利用・日常の金銭管理などのお手伝いを契約に基づき、あんしんセンターの職員が行います。

サービス内容

- ・福祉サービス利用援助
- ・定期訪問、金銭管理サービス
- ・財産関係書類等の預かりサービス

お問合せ:青葉区社会福祉協議会

あんしんセンター

☎045-972-8836

【お問合せ・各種ご相談】

社会福祉法人 横浜市青葉区社会福祉協議会

TEL:045-972-8836 FAX:045-972-7519

E-mail:info@aosha.jp

http://www.aosha.jp

〒225-0024

青葉区市ケ尾町 1169-22 青葉区福祉保健活動拠点「ふれあい青葉」



「社会福祉協議会」は住み慣れた地域社会の中で、「だれもが安心して自分らしく暮らせる地域社会をみんなでつくりだす」という活動理念のもと、住民やボランティア・市民団体の方々などと一緒に、地域福祉活動を中心に様々な活動を展開する民間の団体です。(社会福祉法第109条に位置付けられています)

青葉区社会福祉協議会のブログ更新中

社協職員ブログ

青葉区社会福祉協議会

検索

